

会 議 結 果 （ 報 告 ）

件 名	令和6年度 第2回 中野市社会教育委員会議（定例会）
年 月 日	令和7年3月21日（金）午前10時～11時30分
場 所	中野市役所4階 会議室41
出 席 者	社会教育委員7名（欠席者：唐木委員、長張委員、藤澤委員） 子育て課青少年未来係長 田中千尋 事務局：大塚生涯学習課長、富田生涯学習推進係長兼文化財係長、中山
会 議 概 要	○高野友志委員の就任 ○協議事項について （1） 社会教育関係団体への補助金について担当課から説明した。 質問、ご意見等は以下のとおり ・豊田及び永田地区子ども会育成連絡協議会は令和4年度で実績ありで令和5年度実績なしなのはなぜか。 ⇒活動そのものは行っているが、補助対象事業が補助支給額に満たない金額であったため、実績なしとなっている。 ・長丘地区青少年健全育成会も同様か？ ⇒コロナのため実施しなかったと聞いている。 ・延徳地区の児童参加率が、令和5年度200％である。広報してもなかなか集まらない実情がある中で、これはどのような施策を行ったのか。 ⇒延徳地区から出てきた資料では詳細が不明であるが、実績はこのようであると聞いている。 ・各地区ごとの育成会単位で補助事業を実施しているが、例えばクラブ単位でみると平岡地区だけでなく中野地区や平野地区からもお子さんが参加してクラブ運営されているところがある。そういうところでは、補助金はどのような支給方法をしているか？ ⇒育成会同士のやり取りはないと聞いている。ただし、実態はお伺いしているのでそういう相談が育成会長から窓口にあった場合は対応する。 ・中野地区青少年健全育成会ではリーダー研修会が実施されているが、参加人数が減っていると参加者から聞いている。内容や継続する趣旨は？ また、綱引き大会もコロナ前は実施していたようだが、復活するようなら補助金も復活可能か？ ⇒リーダー研修会は小5のお子さんを対象として希望性である。コミュニケーション育成を中心としたプログラムでこれまで実施していたが、

	これからは対象学年を広げてみたいと思っている。 中野地区青少年健全育成会の補助金額減少については、令和5年度実績のなかで補助金対象経費が少なかったと聞いている。 ・こういった育成会の事業が尻すぼみで原因は「なり手不足」だと心配である。 ⇒そういったご相談は地区長からも受けている。なり手がいないから断念することが無いよう、継続的にお願いしていく予定。 (2) 令和6年度の活動報告を行った。 内容についてお認めいただいた。質問、ご意見等はなかった。 (3) 調査研究方針の1年の振返りについて、あらかじめ提出いただいた感想用紙をもとに、委員が発表いただいた。
--	---

社会教育委員名簿

(任期：令和３年５月１日～令和５年４月30日)

氏 名	選出区分	所属団体等	出欠
唐木 敏行	学校教育関係者	市校長会	欠
長張 茂樹	社会教育関係者	公民館非常勤主事会	欠
高野 美紗	社会教育関係者	市ボランティア 連絡協議会	出
高野 友志	社会教育関係者	中野青年会議所	出
阿部 浩子	社会教育関係者	市体育協会	出
仮屋 慶一	家庭教育の向上に資する活動を行う者		出
増田 正明	識見を有する者		出
阿部 恵子	識見を有する者		出
藤澤 重徳	公募に応じた市民		欠
丸山 弘子	公募に応じた市民		出

(敬称略)